

重要な勘定科目の選定(ケーススタディ)

重要な勘定科目	財務諸表開示レベル 勘定科目	財務諸表開示金額(百万円)				金額的重要性 (171百万円以上)	会計帳簿レベル 勘定科目	勘定科目細目	質的重要性	質的重要性判定理由	備考
		2006	2005	2004	平均						
	(流動資産)	52,929	53,248	59,026	55,068						
	当座資産	34,898	34,339	35,843	35,027						
○	現金・預金	8,153	7,700	7,732	7,862	○	現金	本社 AA事業所	○ ○		
							銀行預金	B1銀行普通預金 B2銀行普通預金	X X		
	受取手形・売掛金	26,745	26,639	28,111	27,165	○			X	大手固定顧客の受手のみである。	
○		14,710	14,651	15,461	14,941	○	受取手形	AA事業所受取手形 CC事業所受取手形	○ ○		
		12,035	11,988	12,650	12,224	○	売掛金	AA事業所売掛金 CC事業所売掛金	○ ○		
-	有価証券	-	-	-	-	-	-	-	-		
	棚卸資産	16,573	17,762	21,925	18,753						
○	商品又は製品	8,287	88,810	10,963	36,020	○			X ○		
		7,458	79,929	9,866	32,418	○	製品	製品(計上済み) 製品(評価損未計上) 製品評価損引当金	○ × ○		
		829	7,993	1,096	3,306	○	商品	商品(計上済み) 商品(評価損未計上) 商品評価損引当金	○ × ○		
○	仕掛品	6,629	7,105	8,770	7,501	○	仕掛品	AA事業所仕掛品 BB事業所仕掛品	○ ○		
○	原材料・貯蔵品	1,657	1,776	2,193	1,875	○					
		1,574	1,687	2,083	1,782	○	原材料	AA事業所原材料 BB事業所原材料	○ ○		
		83	89	110	94	×	貯蔵品	AA事業所貯蔵品 BB事業所貯蔵品			
○	その他流動資産	1,457	1,146	1,257	1,287	○	未収入金 前払い費用 仮払金		× × ○ ○		
								従業員仮払金 その他仮払金	○ ○		